

介護人材に関する議会答弁一覧

平成29年 7月18日
 高齢者計画・介護保険事業計画策定部会
 資料3-4

回	区分	答弁者	会派名	質問者(議員名)	質問要旨	答弁要旨	今後の対応・スケジュール
1	27-1	総括質疑 部長	諸派	小林裕恵	どのように介護人材確保の取り組みを進める予定か	市では、来年度、「介護人材確保・定着支援事業」として、介護職場での雇用につなげることを目的に、市内介護事業所に就職希望者の派遣を行う事業を実施します。その中で、介護人材の確保・育成に関する各種の情報なども収集していきたいと考えております。	平成27年 4～5月 委託事業者契約 5～6月 介護事業者の募集とあわせて介護事業者のニーズ把握を行う 7月頃 委託事業(第1期)開始予定 9月頃 委託事業(第2期)開始予定 平成28年 3月 事業終了
2	27-1	総括質疑 部長	諸派	小林裕恵	「介護離職者」について、支援と人材確保の目線から、何か資格の補助や介護現場への就職を見据えたつながりなどを確保できないか	来年度行う「介護人材確保・定着支援事業」や、今後市が行う研修などにおいて、介護離職者の介護業界への就職を促す周知方法を検討してまいります。	・「介護人材確保・定着支援」事業(平成27年度実施)において介護事業者のニーズ把握を行い、市実施事業の「訪問介護員資質向上研修」等の拡充に活かす。 ・「訪問介護員資質向上研修」の内容や対象者等の見直しを行う。
3	27-1	総括質疑 部長	諸派	小林裕恵	今後の介護人材育成・確保に関する周知などに関する構想は	今後、ハローワークなどの関連団体とも連携しつつ、中・長期的視点に立ちながら、市による介護人材育成・確保に関する周知を進めてまいります。	・産業振興部の「はちおうじ就職ナビ」を介護事業者に紹介 ・市実施の「訪問介護員資質向上研修」の案内チラシをハローワークに設置
4	27-1	代表質疑 部長	社ネ自	陣内泰子	介護事業所の現状に関する課題認識と、その対策について	来年度「介護人材確保・定着支援事業」を実施し、あわせて市内介護事業所の人材確保・定着における課題を把握するためのアンケート調査を行い、把握した課題をもとに、介護職員などへの研修や介護事業所への情報提供など、市として求められる対策などを検討してまいります。	・「介護人材確保・定着支援」事業(平成27年度実施)において介護事業者のニーズ把握を行い、市実施事業の「訪問介護員資質向上研修」等の拡充に活かす。
5	27-1	代表質疑 部長	公明党	村松徹	「介護人材確保・定着支援」事業の概要などについて	「介護人材確保・定着支援」事業で把握した課題をもとに、介護職員などへの研修や介護事業所への情報提供など、市として求められる対策などを検討し、時宜にあわせた対策を講じることができるよう進めてまいりたいと考えます。 「介護人材確保・定着支援」事業の継続については、各期の応募状況や事業の効果、派遣後の介護事業所の声などとあわせ、必要性を確認したうえで、継続について検討し、判断してまいります。	・「介護人材確保・定着支援」事業(平成28年度実施)において介護事業者のニーズ把握を行い、市実施事業の「訪問介護員資質向上研修」等の拡充に活かす。
6	29-1	総括質疑 部長	共産党	市川克宏	事業者への人材確保に関する情報収集などの取り組み状況と、第7期に向けた進捗状況について伺う。	第6期計画初年度である平成27年度に、市内の介護サービス事業者を対象としたアンケート調査を行いました。 その結果、半数以上の事業者が「職員の確保」や「職員の定着率」について重要な課題と捉えていることが明らかとなったため、本市においても介護人材の確保を念頭においた各種の研修を進めてきたところです。 第7期計画策定に向けては、国の制度改正や都の動向や、介護サービス事業者の状況把握に努めながら、介護人材確保につながる事業の検討を行ってまいります。	介護人材確保 平成29年4月～ 高齢者計画・介護保険事業計画策定部会(年度内8回程度)での検討 平成29年5月 八王子ビジョン2022アクションプラン(平成30～32年度)への事業計上
7	29-1	総括質疑 部長	共産党	市川克宏	介護の仕事はとてやりがいがあるが、体力的にきつい、賃金的にも恵まれていない状況であり、職員の心のケアは重要なことだと思う。対策を講じるべきと考えるが、市の考えを伺う。	介護の仕事は、利用者の方に寄り添い、生活を支えるという、責任とやりがいのある仕事である反面、対人援助の仕事特有の悩みや不安も抱えやすい仕事でもあると認識しております。 介護職員が悩みなどを抱え込むことの無いよう、平成28年度の事業者向け研修においては、介護職員のストレス対策に関する研修を行ったところです。 今後も、介護保険事業者への心のケアに関する情報提供を行うとともに、事業所向けの研修などを通じて、心のケアに関する対策を進めてまいります。	事業者向け研修 H30.2月 事業者向け定期研修開催予定。当該研修において、引き続き介護職員のストレス対策の講義を実施 介護人材育成研修 H29年7、10月 市内介護事業所等へ就労を希望している者を対象とした基礎研修・面接会の実施 H29年12月、30年3月 就職者に対するフォローアップ研修の実施
8	29-1	総括質疑 部長	共産党	市川克宏	介護職員の心のケアに関する対策をとるにあたり、後追い調査を、定期的に声をかけていただくような対策も検討していただきたいと思いますが、市の考えを伺う。	心のケアに関する対策の後追い調査についてですが、事業者向けの研修におけるアンケートや、計画策定時の基礎調査など、各種の機会を活かし、介護保険事業所の、心のケアに関する取り組みや課題についての情報収集や周知に努めたいと考えております。	介護人材育成研修の中のフォローアップ研修(29年12月、30年3月)、サービス提供責任者向け研修(30年2月)においてアンケートを行い、情報収集を行う。
9	29-1	総括質疑 部長	共産党	市川克宏	高齢者計画・第7期介護保険事業計画の策定にあたり、介護人材に関する課題、取り組みの方向性について伺う。	課題としては、団塊の世代が75歳以上となる2025年には、介護人材が全国で37万7千人不足すると推計されており、本市においても人材の確保は大変大きな課題であると捉えております。 今後、「高齢者計画・第7期介護保険事業計画」を策定するなかで、介護人材の確保、定着、育成も含め、各事業の充実を図ってまいります。	介護人材確保 平成29年4月～ 高齢者計画・介護保険事業計画策定部会(年度内8回程度)での検討 平成29年5月 八王子ビジョン2022アクションプラン(平成30～32年度)への事業計上
10	29-1	代表質疑 市長	ネ社自	鳴海有理	介護人材の不足が懸念されるが、今後どのように人材の確保していくのか伺う。	介護人材の確保は、本市も含め、全国的にも大きな課題であると認識していることから、平成29年度は新たな研修事業を実施し、介護職の就労・定着を推進していきます。 今後は、「高齢者計画・第7期介護保険事業計画」を策定するなかで、国や都の動向を注視し、市内介護サービス事業者の状況も踏まえながら、介護人材の確保につながる事業の充実を図ってまいります。	介護人材確保 平成29年4月～ 高齢者計画・介護保険事業計画策定部会(年度内8回程度)での検討 平成29年5月 八王子ビジョン2022アクションプラン(平成30～32年度)への事業計上
11	29-1	代表質疑 市長	公明党	村松徹	高齢者計画・第7期介護保険事業計画の策定において、本市のあらゆる英知を結集し、計画策定に臨むべきと考えるが、市長の考えを伺う。	高齢者計画・第7期介護保険事業計画策定の体制ですが、策定においては、介護サービス事業者や学識経験者などで構成する「計画策定部会」と、庁内の関係部署で構成する「検討会」により、高齢者の多岐にわたる課題に対し、幅広く深い意見が得られる体制で臨みます。 また、取り組みの方向性については、今回同時改定となる地域福祉計画、保健医療計画など関連計画とも整合を図りながら、地域包括ケアシステムの構築に向け、多角的に検討してまいります。	第7期計画策定体制 平成29年4月～ 高齢者計画・介護保険事業計画策定部会(年度内8回程度)での検討 庁内検討会(年度内3回程度)での検討